

平成24年度  
実施事業

事務事業名 子育て支援センター運営事業

区分	No	名称
章	1	やさしさと共生するまち
節	1	安心して子どもを生み育てられるまちをつくる
施策	1	子育ての不安と負担の軽減
小分類	1	地域での子育て支援
主要な施策	1	①子育て支援センターの整備・充実
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 12 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	保健福祉部	グループ名	子育てグループ
-----	-------	-------	---------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	保護者の育児不安の解消を図るとともに、親子のふれあいや親子同士の交流の場を提供することにより、子育て家庭を支援することを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	週3日(月・水・金)をセンター開放日、週2日(火・木)を行事日に設定し、子育てに関する相談全般や遊びなどの指導を、中央・登別子育て支援センターの2か所で実施する。
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	様々な育児支援を通して保護者をサポートし、子育て支援の充実を目指していく。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	児童福祉法、登別市子育て支援センター条例

事業費(財源内訳)の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称 子育て支援交付金	千円	6,829	6,015	6,237	6,237	6,237
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	1,482	2,184	2,311	2,311	2,311
事業費 合計			8,311	8,199	8,548	8,548	8,548

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 子育て支援センター設置数	か所	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2			
	② 開放日利用者数	人	目標値	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
			実績値	8,432	9,351			

比較		《 Check 》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
<p>少子化や核家族化の進行、地域社会の変化等、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、家庭や地域における子育て機能の低下や子育ての中の保護者の孤独感や不安感が増大している。</p>		<p>この事業により、地域の子育て支援機能の充実が図られ、子育ての不安感等が緩和し子どもの健やかな育ちが促進されている。</p>

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《 Check 》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市が主体に行うべき事業である <input type="checkbox"/> ② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である <input type="checkbox"/> ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="checkbox"/> ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	判断理由及びその他所見 本事業は、国の補助事業であり子育て支援の施策には欠かせない。
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> ① 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="checkbox"/> ② 市民アンケートの結果から必要性が高い <input type="radio"/> ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="checkbox"/> ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見 開放日をはじめ相当数の利用があり、育児相談の内容也多岐にわたっている。
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> ① 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="checkbox"/> ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="radio"/> ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="checkbox"/> ④ 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見 当該事業費は、物件費のみで構成されているが必要最小限に収めている。
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/> ① 成果指標の向上が見られる <input type="radio"/> ② 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="checkbox"/> ③ 目に見える形で成果があがっている <input type="checkbox"/> ④ 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見 支援センター利用者数からみて、成果は得られていると考えられる。

①担当グループによる評価 《 Check 》

<b>維持</b>	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	保護者の育児力の低下が指摘される中、本事業は家庭内保育者向けの子育て支援策として、引き続き必要な事業であるとする。
-----------	----------------------	---

②行政評価会議による評価 《 Check 》

<b>維持</b>	備考	
-----------	----	--